

フレッシュ名曲コンサート

新日本フィルによる
ドイツ音楽の響き

英雄
Beethoven
英雄

ホルン 吉田 智就

第92回日本音楽コンクールホルン部門第1位
第38回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位
第20回東京音楽コンクール金管部門第1位



©K.Miura

©Makoto Kamiya

管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団

指揮 角田 鋼亮

2026年12月13日(日)

開場14:30 開演15:00

【全席指定・税込】一般4,000円・友の会3,800円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【出演】角田鋼亮(指揮) 吉田智就(ホルン)
新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

主催:S&D秋川キララホール、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 企画協力:東京オーケストラ事業協同組合

演奏曲目

ベートーヴェン/
「プロメテウスの創造物」序曲 op.43

リヒャルト・シュトラウス/
ホルン協奏曲第1番 変ホ長調 op.11

ベートーヴェン/
交響曲第3番 変ホ長調 op.55「英雄」

※曲目は変更になる場合がございます。

チケット好評発売中!

主催
ご予約
お問合せ

S&D秋川キララホール

〒197-0804 東京都あきる野市秋川1-16-1
<https://akigawa-kirarahall.jp>

☎042-559-7500

受付時間 9:00~18:00
毎週月曜日休館(祝休日の場合は翌日休館)

🚗 圏央道 日の出IC
あきる野ICより約2km
■無料駐車場あり

🚆 JR五日市線
秋川駅下車 北口
徒歩5分



今回の「フレッシュ名曲コンサート」では、金管楽器の雄、
ホルンの魅力をたっぷりとお届けします。

ホルンという楽器は高度な演奏技術を問われ、奏法の難しさは金管楽器随一といわれています。

しかしながら、その音色は非常に多彩であり、魅力にあふれています。

今回はリヒャルト・シュトラウス作曲のホルン・コンチェルトを若きホープ吉田智就が演奏をいたします。

さらに、マエストロ角田鋼亮のタクトの元、新日本フィルの奥深いオーケストラの
響きと共にベートーヴェンの2作品をたっぷりと楽しんでいただきます。



◆指揮◆ 角田 鋼亮

Kosuke Tsunoda

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、NHK 交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など主要オーケストラと共演している。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を、2019年より常任指揮者を務める。2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓いている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。

東京音楽大学卒業。

第92回日本音楽コンクールホルン部門第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、瀬木賞、INPEX賞を受賞。

第38回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位、及び文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。

第20回東京音楽コンクール金管部門第1位。

ソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、千葉交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京音楽大学シンフォニーオーケストラと共演。

NHK-FM「リサイタル・パッショ」に出演。

これまでにホルンを吉永雅人、福川伸陽、水野信行の各氏に師事。元パシフィックフィルハーモニア東京首席ホルン奏者。タクティカートオーケストラコアメンバー。



◆ホルン◆ 吉田 智就

Tomonari Yoshida

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。

99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(1975～79年)、第2代音楽監督・井上道義(1983～88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003～13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(2016～21年)。ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(2010～16年)、インゴ・メッツマッハーがConductorin Residence(2013～15年)、久石譲が新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)音楽監督(2004～25年3月)、Music Partner(2020～25年3月)を務めた。

受賞歴に三菱信託音楽賞奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞等。

2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。



©K.Miura

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp

公式X: @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil

公式Instagram: /newjapanphil